

2024年度 福岡外語専門学校 シラバス

2024Fukuoka Foreign Language College Course Syllabus

授業科目 Course Title		初級総合日本語 I		担当教員 Instructor
開講時期 Term	前期・後期	配当年次	1年	
授業形態	演習	単位区分	必修	
授業回数 Number of Classes	17回	授業時間 Class Hours	25単位時間	実務経験 () 実務経歴 / Work Experiences
実務経験に基づいた授業内容・方法 / Course Content & Method based on Instructor's Work Experiences 日本語ネイティブによる実際の日常会話や、日本人の生活・習慣に関する知識を教授する。				
授業概要 (学修内容・方法) / Course Description 学習者が自身の「読む・聞く・書く・話す」の四技能を実際に運用しながら伸ばせるよう、授業中に口頭練習や記述式の練習を多く行う。				
授業目的・到達目標 / Course Objective 日常生活に必要な日本語能力 (日本語能力試験 N5 程度) を「読む・聞く・書く・話す」の四技能にわたって身につけ、基本的なコミュニケーションが日本語のできるようになる。また、簡単な文章が読み書きできるようになる。				
週	授業計画 / Course Schedule			
第1週/Week 1	サバイバル日本語会話の練習/文字指導 (『かなマスター』によるひらがな・カタカナ)			
第2週/Week 2	『みんなの日本語 I』 第1課～第2課/かな復習、『ストーリーで覚える漢字 300』 第1回前半			
第3週/Week 3	『みんなの日本語 I』 第3課～第4課/『ストーリーで覚える漢字 300』 第1回後半			
第4週/Week 4	『みんなの日本語 I』 第5課～第6課/『ストーリーで覚える漢字 300』 第2回前半			
第5週/Week 5	『みんなの日本語 I』 第7課～第8課/『ストーリーで覚える漢字 300』 第2回後半			
第6週/Week 6	『みんなの日本語 I』 第9課～第10課/『ストーリーで覚える漢字 300』 第3回前半			
第7週/Week 7	『みんなの日本語 I』 第11課～第12課/『ストーリーで覚える漢字 300』 第3回後半			
第8週/Week 8	『みんなの日本語 I』 第13課、第1課～第13課復習/『ストーリーで覚える漢字 300』 第4回前半			
第9週/Week 9	『みんなの日本語 I』 第14課～第15課/『ストーリーで覚える漢字 300』 第4回後半			
第10週/Week 10	『みんなの日本語 I』 第16課～第17課/『ストーリーで覚える漢字 300』 第5回前半			
第11週/Week 11	『みんなの日本語 I』 第18課～第19課/『ストーリーで覚える漢字 300』 第5回後半			
第12週/Week 12	『みんなの日本語 I』 第14課～第19課復習、第20課/『ストーリーで覚える漢字 300』 第6回前半			
第13週/Week 13	『みんなの日本語 I』 第21課～第22課/『ストーリーで覚える漢字 300』 第6回後半			
第14週/Week 14	『みんなの日本語 I』 第23課～第24課/『ストーリーで覚える漢字 300』 第7回前半			
第15週/Week 15	『みんなの日本語 I』 第25課、第21課～第25課復習/『ストーリーで覚える漢字 300』 第7回後半			
第16週/Week 16	『みんなの日本語 I』 総復習/『ストーリーで覚える漢字 300』 第8回前半			
第17週/Week 17	『みんなの日本語 I』 期末試験/『ストーリーで覚える漢字 300』 第8回後半			
使用テキスト及び補助教材 / Textbook and Material 『みんなの日本語 初級 I 第2版』 関連教材 (本冊、翻訳・文法解説、標準問題集、文型練習帳、やさしい作文、聴解タスク、読解トピック) 『かなマスター』『ストーリーで覚える漢字 300』				
成績評価 / Evaluation 「文法・読解」「文字・語彙」「作文」「聴解」の期末試験を行い、評価する。また、『みんなの日本語』5課ごとに「会話」の試験、2課ごとに到達度確認テストを行い、それぞれの平均点を「会話」「確認テスト」の成績項目で評価する。成績はすべて A～E で評価される。				
備考 / Memo				

2024年度 福岡外語専門学校 シラバス

2024Fukuoka Foreign Language College Course Syllabus

授業科目 Course Title	初級総合日本語Ⅱ		担当教員 Instructor	
開講時期 Term	前期・後期	配当年次	1年・2年	実務経験 ()
授業形態	演習	単位区分	必修	実務経歴 / Work Experiences
授業回数 Number of Classes	17回	授業時間 Class Hours	25単位時間	
実務経験に基づいた授業内容・方法 / Course Content & Method based on Instructor's Work Experiences 日本語ネイティブによる実際の日常会話や、日本人の生活・習慣に関する知識を教授する。				
授業概要 (学修内容・方法) / Course Description 学習者が自身の「読む・聞く・書く・話す」の四技能を実際に運用しながら伸ばせるよう、授業中に口頭練習や記述式の練習を多く行う。				
授業目的・到達目標 / Course Objective 日常生活に必要な日本語能力 (日本語能力試験 N4 程度) を「読む・聞く・書く・話す」の四技能にわたって身につけ、簡単なコミュニケーションが日本語でできるようになる。また、簡単な文章が読み書きできるようになる。				
週	授業計画 / Course Schedule			
第1週/Week 1	『みんなの日本語Ⅰ』第25課までの総復習 / 『ストーリーで覚える漢字300』第9回前半			
第2週/Week 2	『みんなの日本語Ⅱ』第26課～第27課 / 『ストーリーで覚える漢字300』第9回後半			
第3週/Week 3	『みんなの日本語Ⅱ』第28課～第29課 / 『ストーリーで覚える漢字300』第10回前半			
第4週/Week 4	『みんなの日本語Ⅱ』第30課～第31課 / 『ストーリーで覚える漢字300』第10回後半			
第5週/Week 5	『みんなの日本語Ⅱ』第26課～第31課復習、第32課 / 『ストーリーで覚える漢字300』第11回前半			
第6週/Week 6	『みんなの日本語Ⅱ』第33課～第34課 / 『ストーリーで覚える漢字300』第11回後半			
第7週/Week 7	『みんなの日本語Ⅱ』第35課～第36課 / 『ストーリーで覚える漢字300』第12回前半			
第8週/Week 8	『みんなの日本語Ⅱ』第37課、第32課～第37課復習 / 『ストーリーで覚える漢字300』第12回後半			
第9週/Week 9	『みんなの日本語Ⅱ』第38課～第39課 / 『ストーリーで覚える漢字300』第13回前半			
第10週/Week 10	『みんなの日本語Ⅱ』第40課～第41課 / 『ストーリーで覚える漢字300』第13回後半			
第11週/Week 11	『みんなの日本語Ⅱ』第42課～第43課 / 『ストーリーで覚える漢字300』第14回前半			
第12週/Week 12	『みんなの日本語Ⅱ』第44課～第45課 / 『ストーリーで覚える漢字300』第14回後半			
第13週/Week 13	『みんなの日本語Ⅱ』第46課～第47課 / 『ストーリーで覚える漢字300』第15回前半			
第14週/Week 14	『みんなの日本語Ⅱ』第48課～第49課 / 『ストーリーで覚える漢字300』第15回後半			
第15週/Week 15	『みんなの日本語Ⅱ』第50課、第38課～第50課復習 / 『ストーリーで覚える漢字300』第16回前半			
第16週/Week 16	『みんなの日本語Ⅱ』総復習 / 『ストーリーで覚える漢字300』第16回後半			
第17週/Week 17	『みんなの日本語Ⅱ』期末試験 / 『ストーリーで覚える漢字300』総復習			
使用テキスト及び補助教材 / Textbook and Material 『みんなの日本語 初級Ⅱ 第2版』関連教材 (本冊、翻訳・文法解説、標準問題集、文型練習帳、やさしい作文、聴解タスク、読解トピック) 『ストーリーで覚える漢字300』				
成績評価 / Evaluation 「文法・読解」「文字・語彙」「作文」「聴解」の期末試験を行い、評価する。また、『みんなの日本語』5課ごとに「会話」の試験、2課ごとに到達度確認テストを行い、それぞれの平均点を「会話」「確認テスト」の成績項目で評価する。成績はすべてA～Eで評価される。				
備考 / Memo				

2024年度 福岡外語専門学校 シラバス

2024Fukuoka Foreign Language College Course Syllabus

授業科目 Course Title		中級総合日本語		担当教員 Instructor
開講時期 Term	前期・後期	配当年次	1年・2年	
授業形態	演習	単位区分	必修	実務経験 ()
授業回数 Number of Classes	17回	授業時間 Class Hours	10単位時間	実務経歴 / Work Experiences
実務経験に基づいた授業内容・方法 / Course Content & Method based on Instructor's Work Experiences 日本語ネイティブによって、実際的な語彙・表現や文法、日本社会で生活する上で必要な知識を教授する。				
授業概要 (学修内容・方法) / Course Description 学習者が自身の技能を運用しながら学べるよう、口頭練習や記述式の練習を多く行う。初級よりもまとまった量の対話や長めの文章の読み書きの練習を行う。				
授業目的・到達目標 / Course Objective 初級で身につけた技能を運用しながら、日本語能力試験 N3 程度の日本語力を身につける。社会的な内容を取り扱った文章が読めるようになり、学習者自身の考えを日本語で表現できるようになる。				
週	授業計画 / Course Schedule			
第1週/Week 1	第1課：文法、語彙、漢字、本文読解			
第2週/Week 2	第1課：作文、ワークブック、確認テスト 第2課：文法			
第3週/Week 3	第2課：語彙、漢字、本文読解、作文、ワークブック			
第4週/Week 4	第2課：確認テスト 第3課：文法、語彙、漢字			
第5週/Week 5	第3課：本文読解、作文、ワークブック、確認テスト 第4課：文法①			
第6週/Week 6	第4課：文法②、語彙、漢字、本文読解、作文			
第7週/Week 7	第4課：ワークブック、確認テスト 第5課：文法、語彙			
第8週/Week 8	第5課：漢字、本文読解、作文、ワークブック、確認テスト			
第9週/Week 9	第6課：文法、語彙、漢字、本文読解			
第10週/Week 10	第6課：作文、ワークブック、確認テスト 第7課：文法			
第11週/Week 11	第7課：語彙、漢字、本文読解、作文、ワークブック			
第12週/Week 12	第7課：確認テスト 第8課：文法、語彙、漢字			
第13週/Week 13	第8課：本文読解、作文、ワークブック、確認テスト 第9課：文法①			
第14週/Week 14	第9課：文法②、語彙、漢字、本文読解、作文			
第15週/Week 15	第9課：ワークブック、確認テスト 第10課：文法、語彙			
第16週/Week 16	第10課：漢字、本文読解、作文、ワークブック、確認テスト			
第17週/Week 17	総復習 期末試験 期末試験フィードバック			
使用テキスト及び補助教材 / Textbook and Material 『テーマ別 中級から学ぶ日本語 三訂版』 『テーマ別 中級から学ぶ日本語 三訂版 ワークブック』 『テーマ別 中級から学ぶ日本語 三訂版準拠 力を伸ばす練習帳』				
成績評価 / Evaluation 期末試験を行い、「文法・読解」の成績として評価する。なお、「文法・読解」の成績は、「中級総合日本語 I」と「能力試験N3文法」の二つの授業の期末試験の成績を総合して評価する。また、1課ごとに到達度の確認テストを行い、「確認テスト」の成績として評価する。評価はすべて A~E で評価される。				
備考 / Memo				

2024年度 福岡外語専門学校 シラバス

2024Fukuoka Foreign Language College Course Syllabus

授業科目 Course Title	上級総合日本語		担当教員 Instructor	
開講時期 Term	前期	配当年次	2年	
授業形態	演習	単位区分	必修・選択	実務経験 ()
授業回数 Number of Classes	17回	授業時間 Class Hours	10単位時間	実務経歴 / Work Experiences
実務経験に基づいた授業内容・方法 / Course Content & Method based on Instructor's Work Experiences 日本語ネイティブによって、高度な語彙・表現や文法、日本社会について議論する上で必要な知識を教授する。				
授業概要 (学修内容・方法) / Course Description 学習者が自身の技能を運用しながら学べるよう、口頭練習や記述式の練習を多く行う。各課のテーマによっては生教材を使用し、実地的な日本語の使用場面に触れられるようにする。				
授業目的・到達目標 / Course Objective 身につけている技能を運用しながら、日本語能力試験 N1 前半程度の日本語力を身につける。社会的な内容を取り扱った文章やデータを理解し、それについて議論ができるようになる。				
週	授業計画 / Course Schedule			
第1週/Week 1	第1課：大切な表現、使いましょう、新しい言葉、ニュースを聞きましょう			
第2週/Week 2	第1課：本文読解、グラフに慣れましょう、ワークブック、作文、確認テスト			
第3週/Week 3	第2課：大切な表現、使いましょう、新しい言葉、ニュースを聞きましょう			
第4週/Week 4	第2課：本文読解、グラフに慣れましょう、ワークブック、作文、確認テスト			
第5週/Week 5	第3課：大切な表現、使いましょう、新しい言葉、ニュースを聞きましょう			
第6週/Week 6	第3課：本文読解、グラフに慣れましょう、ワークブック、作文、確認テスト			
第7週/Week 7	第4課：大切な表現、使いましょう、新しい言葉、ニュースを聞きましょう			
第8週/Week 8	第4課：本文読解、グラフに慣れましょう、ワークブック、作文、確認テスト			
第9週/Week 9	第5課：大切な表現、使いましょう、新しい言葉、ニュースを聞きましょう			
第10週/Week 10	第5課：本文読解、グラフに慣れましょう、ワークブック、作文、確認テスト			
第11週/Week 11	第6課：大切な表現、使いましょう、新しい言葉、ニュースを聞きましょう			
第12週/Week 12	第6課：本文読解、グラフに慣れましょう、ワークブック、作文、確認テスト			
第13週/Week 13	第7課：大切な表現、使いましょう、新しい言葉、ニュースを聞きましょう			
第14週/Week 14	第7課：本文読解、グラフに慣れましょう、ワークブック、作文、確認テスト			
第15週/Week 15	第8課：大切な表現、使いましょう、新しい言葉、ニュースを聞きましょう			
第16週/Week 16	第8課：本文読解、グラフに慣れましょう、ワークブック、作文、確認テスト			
第17週/Week 17	総復習 期末試験 期末試験フィードバック			
使用テキスト及び補助教材 / Textbook and Material 『テーマ別 上級で学ぶ日本語 改訂版』 『テーマ別 上級で学ぶ日本語 ワークブック 改訂版』				
成績評価 / Evaluation 期末試験を行い、「文法・読解」の成績として評価する。なお、「文法・読解」の成績は、「中級総合日本語 I」と「能力試験N1文法」の二つの授業の期末試験の成績を総合して評価する。また、1課ごとに到達度の確認テストを行い、「確認テスト」の成績として評価する。評価はすべてA~Eで評価される。				
備考 / Memo				

2024年度 福岡外語専門学校 シラバス

2024Fukuoka Foreign Language College Course Syllabus

授業科目 Course Title		中級会話		担当教員	実務経験 ()
開講時期 Term		前期・後期	配当年次	1年・2年	
授業形態	演習	単位区分	必修		
授業回数 Number of Classes	17回	授業時間 Class Hours	2単位時間		
実務経験に基づいた授業内容・方法 / Course Content & Method based on Instructor's Work Experiences 日本語ネイティブによって、会話でのコミュニケーションに有効な語彙や表現、文法を教授する。					
授業概要 (学修内容・方法) / Course Description 会話に必要な語彙や表現を学ぶ前と後にロールプレイを行うことで、会話活動にどのような語彙や表現が必要であるのかを学習者自ら意識できるようにする。					
授業目的・到達目標 / Course Objective 実際に遭遇することが多い場面や状況において、日本語能力試験 N3 程度の日本語で適切な会話ができるようになる。授業の終盤には意見を述べる練習を行い、中上級の授業での議論ができるための準備としての練習を行う。					
週	授業計画 / Course Schedule				
第1週/Week 1	「1. クラスで自己紹介をする」導入、練習、会話作成				
第2週/Week 2	「1. クラスで自己紹介をする」会話発表、フィードバック				
第3週/Week 3	「3. 先生を飲み会に誘う」導入、練習、会話作成				
第4週/Week 4	「4. 先生の誘いを断る」導入、練習、会話作成				
第5週/Week 5	「3. 先生を飲み会に誘う」「4. 先生の誘いを断る」会話発表、フィードバック				
第6週/Week 6	「5. 友達を慰める・励ます」導入、練習、会話作成				
第7週/Week 7	「5. 友達を慰める・励ます」会話発表、フィードバック				
第8週/Week 8	「8. 医者に症状を説明する」導入、練習、会話作成				
第9週/Week 9	「8. 医者に症状を説明する」会話発表、フィードバック				
第10週/Week 10	「11. 電話でアルバイトに応募する」導入、練習、会話作成				
第11週/Week 11	「11. 電話でアルバイトに応募する」会話発表、フィードバック				
第12週/Week 12	「9. 合宿場所の相談をする」導入、練習、会話作成				
第13週/Week 13	「9. 合宿場所の相談をする」会話発表、フィードバック				
第14週/Week 14	「22. 友達と意見を出し合う」導入、練習、会話作成				
第15週/Week 15	「22. 友達と意見を出し合う」会話発表、フィードバック				
第16週/Week 16	期末試験				
第17週/Week 17	期末試験フィードバック				
使用テキスト及び補助教材 / Textbook and Material 『会話に挑戦！中級前期からの日本語ロールプレイ』					
成績評価 / Evaluation 期末試験を行い、「会話」の成績として評価する。成績はすべて A～E で評価される。					
備考 / Memo					

2024年度 福岡外語専門学校 シラバス

2024Fukuoka Foreign Language College Course Syllabus

授業科目 Course Title		上級会話		担当教員	実務経験 ()
開講時期 Term		前期・後期	配当年次	Instructor	
授業形態	演習	単位区分	必修	実務経歴 / Work Experiences	
授業回数 Number of Classes	17回	授業時間 Class Hours	2単位時間		
実務経験に基づいた授業内容・方法 / Course Content & Method based on Instructor's Work Experiences					
日本語ネイティブによって、日本語での実際の記事やニュースの解読のしかたや意見の効果的な述べ方を教授する。					
授業概要 (学修内容・方法) / Course Description					
リアルタイムで起こっている社会問題や異文化理解の事象を取り上げ、概要を理解した後、学習者が自身の意見を日本語でまとめる。それらを学習者同士で共有し、議論を行う。					
授業目的・到達目標 / Course Objective					
日本や世界における社会問題や異文化問題について、日本語の記事やニュースを理解できるようになる。その上で、それらに対する自身の意見を日本語で適切に述べることができ、他者と議論できるようになる。					
週	授業計画 / Course Schedule				
第1週/Week 1	日本における社会問題① 内容導入				
第2週/Week 2	日本における社会問題① 意見交換				
第3週/Week 3	日本における社会問題② 内容導入				
第4週/Week 4	日本における社会問題② 意見交換				
第5週/Week 5	日本における社会問題③ 内容導入				
第6週/Week 6	日本における社会問題③ 意見交換				
第7週/Week 7	世界における社会問題① 内容導入				
第8週/Week 8	世界における社会問題① 意見交換				
第9週/Week 9	世界における社会問題② 内容導入				
第10週/Week 10	世界における社会問題② 意見交換				
第11週/Week 11	異文化理解① 内容導入				
第12週/Week 12	異文化理解① 意見交換				
第13週/Week 13	異文化理解② 内容導入				
第14週/Week 14	異文化理解② 意見交換				
第15週/Week 15	総復習				
第16週/Week 16	期末試験				
第17週/Week 17	期末試験フィードバック				
使用テキスト及び補助教材 / Textbook and Material					
新聞やインターネット上のニュース記事、テレビのニュース映像などの生教材を用いる。					
成績評価 / Evaluation					
期末試験を行い、「作文」の成績として評価を行う。成績はすべてA~Eで評価される。					
備考 / Memo					

2024年度 福岡外語専門学校 シラバス

2024Fukuoka Foreign Language College Course Syllabus

授業科目 Course Title		中級作文		担当教員 Instructor	
開講時期 Term	前期・後期	配当年次	1年・2年	実務経験 ()	
授業形態	演習	単位区分	必修	実務経歴 / Work Experiences	
授業回数 Number of Classes	17回	授業時間 Class Hours	2単位時間		
実務経験に基づいた授業内容・方法 / Course Content & Method based on Instructor's Work Experiences 日本語ネイティブによって、日本語の自然な文章生成に必要な語彙、表現、文法を教授する。					
授業概要 (学修内容・方法) / Course Description 学習者自身の知識や考えを引き出し、作文の内容に反映させられるようにする。実際に作文を書かせ、フィードバックを繰り返すことで、学習者が自身の記述の能力を運用しながら作文の能力を向上させる。					
授業目的・到達目標 / Course Objective 自国の文化について日本語能力試験 N3 程度の日本語で紹介できるようになった上で、自国と日本を比較し、意見を述べられるようになる。また、社会における問題への解決方法を日本語で表現できるようになる。					
週	授業計画 / Course Schedule				
第1週/Week 1	「2. 地理、民族、宗教」導入、作文を書く				
第2週/Week 2	「2. 地理、民族、宗教」作文フィードバック				
第3週/Week 3	「4. 観光」導入、作文を書く				
第4週/Week 4	「4. 観光」作文フィードバック				
第5週/Week 5	「5. 歴史」導入、作文を書く				
第6週/Week 6	「5. 歴史」作文フィードバック				
第7週/Week 7	「6. 私の国と日本の関係」導入、作文を書く				
第8週/Week 8	「6. 私の国と日本の関係」作文フィードバック				
第9週/Week 9	「10. 対比する」導入、作文を書く				
第10週/Week 10	「10. 対比する」作文フィードバック				
第11週/Week 11	「11. 因果関係1」導入、作文を書く				
第12週/Week 12	「11. 因果関係1」作文フィードバック				
第13週/Week 13	「14. 因果関係2」導入、作文を書く				
第14週/Week 14	「14. 因果関係2」作文フィードバック				
第15週/Week 15	総復習				
第16週/Week 16	総復習 期末試験				
第17週/Week 17	期末試験フィードバック				
使用テキスト及び補助教材 / Textbook and Material 『初級からの日本語スピーチ ―国・文化・社会についてまとまった話をするために―』					
成績評価 / Evaluation 期末試験を行い、「作文」の成績として評価を行う。成績はすべて A~E で評価される。					
備考 / Memo					

2024年度 福岡外語専門学校 シラバス

2024Fukuoka Foreign Language College Course Syllabus

授業科目 Course Title		上級作文		担当教員 Instructor	実務経験 ()
開講時期 Term	前期・後期	配当年次	2年	実務経歴 / Work Experiences	
授業形態	演習	単位区分	必修		
授業回数 Number of Classes	17回	授業時間 Class Hours	2単位時間		
実務経験に基づいた授業内容・方法 / Course Content & Method based on Instructor's Work Experiences					
日本語ネイティブによって、意見を伝えるのに効果的な文章を生成するのに必要な語彙、表現、文法を教授する。					
授業概要 (学修内容・方法) / Course Description					
社会的な問題の概要を紹介し、学習者の理解と意見の表出を促す。実際に作文を書かせ、フィードバックを繰り返すことで、学習者が自身の記述の能力を運用しながら作文の能力を向上させる。					
授業目的・到達目標 / Course Objective					
社会における問題の概要を理解できるようになる。また、それぞれの問題に対する考えを共有することで意見を深め、日本語能力試験 N1 程度の日本語で、意見を効果的に述べられるようになる。					
週	授業計画 / Course Schedule				
第1週/Week 1	予測・問題解決 1 6 番「地球の温暖化」導入、作文を書く				
第2週/Week 2	予測・問題解決 1 6 番「地球の温暖化」作文フィードバック				
第3週/Week 3	予測・問題解決 1 7 番「商店街と大型スーパー」導入、作文を書く				
第4週/Week 4	予測・問題解決 1 7 番「商店街と大型スーパー」作文フィードバック				
第5週/Week 5	予測・問題解決 1 8 番「現金の使用」導入、作文を書く				
第6週/Week 6	予測・問題解決 1 8 番「現金の使用」作文フィードバック				
第7週/Week 7	予測・問題解決 1 9 番「若者の働き方」導入、作文を書く				
第8週/Week 8	予測・問題解決 1 9 番「若者の働き方」作文フィードバック				
第9週/Week 9	予測・問題解決 2 1 番「死刑制度」導入、作文を書く				
第10週/Week 10	予測・問題解決 2 1 番「死刑制度」作文フィードバック				
第11週/Week 11	予測・問題解決 2 3 番「世界の人口」導入、作文を書く				
第12週/Week 12	予測・問題解決 2 3 番「世界の人口」作文フィードバック				
第13週/Week 13	予測・問題解決 2 4 番「核家族化」導入、作文を書く				
第14週/Week 14	予測・問題解決 2 4 番「核家族化」作文フィードバック				
第15週/Week 15	総復習				
第16週/Week 16	総復習、期末試験				
第17週/Week 17	期末試験フィードバック				
使用テキスト及び補助教材 / Textbook and Material					
『日本留学試験 速攻トレーニング 記述編』					
成績評価 / Evaluation					
期末試験を行い、「作文」の成績として評価を行う。成績はすべて A~E で評価される。					
備考 / Memo					

2024年度 福岡外語専門学校 シラバス

2024Fukuoka Foreign Language College Course Syllabus

授業科目 Course Title		能力試験対策 N 3 語彙		担当教員 Instructor	
開講時期 Term	前期・後期	配当年次	1年・2年	実務経験 ()	
授業形態	演習	単位区分	必修	実務経歴 / Work Experiences	
授業回数 Number of Classes	17回	授業時間 Class Hours	4単位時間		
実務経験に基づいた授業内容・方法 / Course Content & Method based on Instructor's Work Experiences 日本語ネイティブによって、日本語能力試験 N3 レベルの日本語の語彙知識を教授する。					
授業概要 (学修内容・方法) / Course Description 日本語能力試験 N3 レベルの語彙の運用に必要な知識を学び、文作成などの練習を行うことで運用力を身につける。また、実際の試験問題の形式に近い問題に取り組むことで、日本語能力試験 N3 の試験への対策を行う。					
授業目的・到達目標 / Course Objective 日本語能力試験 N3 レベルの語彙が運用できるようになる。日本語能力試験 N3 の語彙問題が十分に解答できるようになる。					
週	授業計画 / Course Schedule				
第1週/Week 1	『日本語総まとめN 3 語彙』第1週				
第2週/Week 2	『日本語総まとめN 3 語彙』第1週				
第3週/Week 3	『日本語総まとめN 3 語彙』第2週				
第4週/Week 4	『日本語総まとめN 3 語彙』第2週				
第5週/Week 5	『日本語総まとめN 3 語彙』第3週				
第6週/Week 6	『日本語総まとめN 3 語彙』第3週				
第7週/Week 7	『日本語総まとめN 3 語彙』第3週 / 『日本語パワードリルN 3 語彙』第1回～第2回				
第8週/Week 8	『日本語総まとめN 3 語彙』第4週				
第9週/Week 9	『日本語総まとめN 3 語彙』第4週				
第10週/Week 10	『日本語総まとめN 3 語彙』第4週 / 『日本語パワードリルN 3 語彙』第3回～第4回				
第11週/Week 11	『日本語総まとめN 3 語彙』第5週				
第12週/Week 12	『日本語総まとめN 3 語彙』第5週				
第13週/Week 13	『日本語総まとめN 3 語彙』第5週 / 『日本語パワードリルN 3 語彙』第5回～第6回				
第14週/Week 14	『日本語総まとめN 3 語彙』第6週				
第15週/Week 15	『日本語総まとめN 3 語彙』第6週				
第16週/Week 16	『日本語総まとめN 3 語彙』第6週 / 『日本語パワードリルN 3 語彙』第7回～第8回				
第17週/Week 17	総復習 期末試験 期末試験フィードバック / 『日本語パワードリルN 3 語彙』第9回～第10回				
使用テキスト及び補助教材 / Textbook and Material 『日本語総まとめN 3 語彙』 『日本語パワードリルN 3 語彙』					
成績評価 / Evaluation 期末試験を行い、「文字・語彙」の成績として評価する。成績は A～E で評価される。					
備考 / Memo					

2024年度 福岡外語専門学校 シラバス

2024Fukuoka Foreign Language College Course Syllabus

授業科目 Course Title		能力試験対策 N3 文法		担当教員 Instructor
開講時期 Term	前期・後期	配当年次	1年・2年	
授業形態	演習	単位区分	必修	実務経験 ()
授業回数 Number of Classes	17回	授業時間 Class Hours	4単位時間	実務経歴 / Work Experiences
実務経験に基づいた授業内容・方法 / Course Content & Method based on Instructor's Work Experiences 日本語ネイティブによって、日本語能力試験 N3 レベルの日本語の文法知識を教授する。				
授業概要 (学修内容・方法) / Course Description 日本語能力試験 N3 レベルの文法の運用に必要な知識を学び、文作成などの練習を行うことで運用力を身につける。また、実際の試験問題の形式に近い問題に取り組むことで、日本語能力試験 N3 の試験への対策を行う。				
授業目的・到達目標 / Course Objective 日本語能力試験 N3 レベルの文法が運用できるようになる。日本語能力試験 N3 の文法問題が十分に解けるようになる。				
週	授業計画 / Course Schedule			
第1週/Week 1	『日本語総まとめN3 文法』第1週			
第2週/Week 2	『日本語総まとめN3 文法』第1週			
第3週/Week 3	『日本語総まとめN3 文法』第2週			
第4週/Week 4	『日本語総まとめN3 文法』第2週			
第5週/Week 5	『日本語総まとめN3 文法』第3週			
第6週/Week 6	『日本語総まとめN3 文法』第3週			
第7週/Week 7	『日本語総まとめN3 文法』第3週 / 『日本語パワードリルN3 文法』第1回～第2回			
第8週/Week 8	『日本語総まとめN3 文法』第4週			
第9週/Week 9	『日本語総まとめN3 文法』第4週			
第10週/Week 10	『日本語総まとめN3 文法』第4週 / 『日本語パワードリルN3 文法』第3回～第4回			
第11週/Week 11	『日本語総まとめN3 文法』第5週			
第12週/Week 12	『日本語総まとめN3 文法』第5週			
第13週/Week 13	『日本語総まとめN3 文法』第5週 / 『日本語パワードリルN3 文法』第5回～第6回			
第14週/Week 14	『日本語総まとめN3 文法』第6週			
第15週/Week 15	『日本語総まとめN3 文法』第6週			
第16週/Week 16	『日本語総まとめN3 文法』第6週 / 『日本語パワードリルN3 文法』第7回～第8回			
第17週/Week 17	総復習 期末試験 期末試験フィードバック / 『日本語パワードリルN3 文法』第9回～第10回			
使用テキスト及び補助教材 / Textbook and Material 『日本語総まとめN3 文法』 『日本語パワードリルN3 文法』				
成績評価 / Evaluation 期末試験を行い、「文法・読解」の成績として評価する。なお、「文法・読解」の成績は、「中級総合日本語 I」と「能力試験 N3 文法」の二つの授業の期末試験の成績を総合して評価する。成績はすべて A～E で評価される。				
備考 / Memo				

2024年度 福岡外語専門学校 シラバス

2024Fukuoka Foreign Language College Course Syllabus

授業科目 Course Title	能力試験対策 N3聴解・発音		担当教員 Instructor	
開講時期 Term	前期・後期	配当年次	1年・2年	実務経験 ()
授業形態	演習	単位区分	必修	実務経歴 / Work Experiences
授業回数 Number of Classes	17回	授業時間 Class Hours	3単位時間	
実務経験に基づいた授業内容・方法 / Course Content & Method based on Instructor's Work Experiences 日本語ネイティブによって、日本語能力試験 N3 レベルの日本語の聞き取りや発音に必要な技術を教授する。				
授業概要 (学修内容・方法) / Course Description 実際の試験問題の形式に近い問題に取り組むことで、日本語能力試験 N3 の試験への対策を行うと同時に、聞き取りの力を伸ばす。また、シャドーイングの形式で発音を練習し、自然な発音を身につける。				
授業目的・到達目標 / Course Objective 日本語能力試験 N3 レベルの会話や談話の聞き取りができるようになり、日本語能力試験 N3 の聴解問題が十分に解答できるようになる。N3 レベルの文法や語彙を用いた文章の読み上げや会話が自然に発音できるようになる。				
週	授業計画 / Course Schedule			
第1週/Week 1	『実力アップ! N3 「聞く」』 Part1 / 『シャドーイング初～中級編』 Unit1			
第2週/Week 2	『実力アップ! N3 「聞く」』 Part1 / 『シャドーイング初～中級編』 Unit1			
第3週/Week 3	『実力アップ! N3 「聞く」』 Part1 / 『シャドーイング初～中級編』 Unit1			
第4週/Week 4	『実力アップ! N3 「聞く」』 Part1 / 『シャドーイング初～中級編』 Unit1			
第5週/Week 5	『実力アップ! N3 「聞く」』 Part1 / 『シャドーイング初～中級編』 Unit1			
第6週/Week 6	『実力アップ! N3 「聞く」』 Part2 / 『シャドーイング初～中級編』 Unit2			
第7週/Week 7	『実力アップ! N3 「聞く」』 Part2 / 『シャドーイング初～中級編』 Unit2			
第8週/Week 8	『実力アップ! N3 「聞く」』 Part2 / 『シャドーイング初～中級編』 Unit2			
第9週/Week 9	『実力アップ! N3 「聞く」』 Part2 / 『シャドーイング初～中級編』 Unit2			
第10週/Week 10	『実力アップ! N3 「聞く」』 Part2 / 『シャドーイング初～中級編』 Unit2			
第11週/Week 11	『実力アップ! N3 「聞く」』 Part3 / 『シャドーイング初～中級編』 Unit3			
第12週/Week 12	『実力アップ! N3 「聞く」』 Part3 / 『シャドーイング初～中級編』 Unit3			
第13週/Week 13	『実力アップ! N3 「聞く」』 Part4 / 『シャドーイング初～中級編』 Unit3			
第14週/Week 14	『実力アップ! N3 「聞く」』 Part4 / 『シャドーイング初～中級編』 Unit3			
第15週/Week 15	『実力アップ! N3 「聞く」』 Part5 / 『シャドーイング初～中級編』 Unit3			
第16週/Week 16	『実力アップ! N3 「聞く」』 Part5 / 『シャドーイング初～中級編』 Unit3			
第17週/Week 17	総復習 期末試験 期末試験フィードバック			
使用テキスト及び補助教材 / Textbook and Material 『実力アップ! 日本語能力試験 N3 「聞く」』 『シャドーイング 日本語を話そう! 初～中級編』				
成績評価 / Evaluation 期末試験を行い、「発音・聴解」の成績として評価する。成績はすべて A～E で評価される。				
備考 / Memo				

2024年度 福岡外語専門学校 シラバス

2024Fukuoka Foreign Language College Course Syllabus

授業科目 Course Title		能力試験対策 N1 語彙		担当教員 Instructor	実務経験 ()
開講時期 Term	前期・後期	配当年次	2年	実務経歴 / Work Experiences	
授業形態	演習	単位区分	必修		
授業回数 Number of Classes	17回	授業時間 Class Hours	2単位時間		
実務経験に基づいた授業内容・方法 / Course Content & Method based on Instructor's Work Experiences 日本語ネイティブによって、日本語能力試験 N1 レベルの日本語の語彙を教授する。					
授業概要 (学修内容・方法) / Course Description 日本語能力試験 N1 レベルの語彙の運用に必要な知識を学び、文作成などの練習を行うことで運用力を身につける。また、実際の試験問題の形式に近い問題に取り組むことで、日本語能力試験 N1 の試験への対策を行う。					
授業目的・到達目標 / Course Objective 日本語能力試験 N1 レベルの語彙の半数程度が運用できるようになる。日本語能力試験 N1 の語彙問題が半数程度解答できるようになる。					
週	授業計画 / Course Schedule				
第1週/Week 1	『N1 語彙スピードマスター』1～2				
第2週/Week 2	『N1 語彙スピードマスター』3～4				
第3週/Week 3	『N1 語彙スピードマスター』5～6				
第4週/Week 4	『N1 語彙スピードマスター』7～8				
第5週/Week 5	『N1 語彙スピードマスター』9～10				
第6週/Week 6	『N1 語彙スピードマスター』11～12				
第7週/Week 7	『N1 語彙スピードマスター』13～14				
第8週/Week 8	『N1 語彙スピードマスター』15～16				
第9週/Week 9	『N1 語彙スピードマスター』17～18				
第10週/Week 10	『N1 語彙スピードマスター』19～20				
第11週/Week 11	『N1 語彙スピードマスター』21～22				
第12週/Week 12	『N1 語彙スピードマスター』23～24				
第13週/Week 13	『N1 語彙スピードマスター』25～26				
第14週/Week 14	『N1 語彙スピードマスター』27～28				
第15週/Week 15	『N1 語彙スピードマスター』29～30				
第16週/Week 16	『N1 語彙スピードマスター』31～33				
第17週/Week 17	期末試験ならびに期末試験フィードバック				
使用テキスト及び補助教材 / Textbook and Material 『N1 語彙スピードマスター』					
成績評価 / Evaluation 期末試験を行い、「文字・語彙」の成績として評価する。成績はすべて A～E で評価される。					
備考 / Memo					

2024年度 福岡外語専門学校 シラバス

2024Fukuoka Foreign Language College Course Syllabus

授業科目 Course Title		能力試験対策 N1 文法		担当教員 Instructor	実務経験 ()
開講時期 Term	前期	配当年次	1年・2年	実務経歴 / Work Experiences	
授業形態	演習	単位区分	必修		
授業回数 Number of Classes	17回	授業時間 Class Hours	4単位時間		
実務経験に基づいた授業内容・方法 / Course Content & Method based on Instructor's Work Experiences 日本語ネイティブによって、日本語能力試験 N1 レベルの日本語の文法知識を教授する。					
授業概要 (学修内容・方法) / Course Description 日本語能力試験 N1 レベルの文法の運用に必要な知識を学び、文作成などの練習を行うことで運用力を身につける。また、実際の試験問題の形式に近い問題に取り組むことで、日本語能力試験 N1 の試験への対策を行う。					
授業目的・到達目標 / Course Objective 日本語能力試験 N1 レベルの文法の半数程度が運用できるようになる。日本語能力試験 N1 の文法問題が半数程度解答できるようになる。					
週	授業計画 / Course Schedule				
第1週/Week 1	『日本語能力試験直前対策N2』第1回～第2回				
第2週/Week 2	『日本語能力試験直前対策N2』第3回～第4回				
第3週/Week 3	『日本語能力試験直前対策N2』第5回～第6回				
第4週/Week 4	『日本語能力試験直前対策N2』第7回～第8回				
第5週/Week 5	『日本語能力試験直前対策N2』第9回～第10回				
第6週/Week 6	『日本語能力試験直前対策N2』第11回～第12回				
第7週/Week 7	『日本語能力試験直前対策N2』第13回～第14回				
第8週/Week 8	『日本語能力試験直前対策N2』第15回				
第9週/Week 9	『N1 文法総まとめ』第1週				
第10週/Week 10	『N1 文法総まとめ』第1週				
第11週/Week 11	『N1 文法総まとめ』第2週				
第12週/Week 12	『N1 文法総まとめ』第2週				
第13週/Week 13	『N1 文法総まとめ』第3週				
第14週/Week 14	『N1 文法総まとめ』第3週				
第15週/Week 15	『N1 文法総まとめ』第4週				
第16週/Week 16	『N1 文法総まとめ』第4週				
第17週/Week 17	総復習 期末試験ならびに期末試験フィードバック				
使用テキスト及び補助教材 / Textbook and Material 『日本語能力試験対策 N1 文法総まとめ』(三修社) 『日本語能力試験直前対策N2 文字・語彙・文法』					
成績評価 / Evaluation 期末試験を行い、「文法・読解」の成績として評価する。なお、「文法・読解」の成績は、「上級総合日本語 I」と「能力試験 N1 文法 I」の二つの授業の期末試験の成績を総合して評価する評価はすべて A～E で評価される。					
備考 / Memo					

2024年度 福岡外語専門学校 シラバス

2024Fukuoka Foreign Language College Course Syllabus

授業科目 Course Title		能力試験対策 N1 聴解・発音		担当教員 Instructor	実務経験 ()
開講時期 Term	前期	配当年次	1年・2年	実務経歴 / Work Experiences	
授業形態	演習	単位区分	必修・選択		
授業回数 Number of Classes	17回	授業時間 Class Hours	3単位時間		
実務経験に基づいた授業内容・方法 / Course Content & Method based on Instructor's Work Experiences					
日本語ネイティブによって、日本語能力試験 N1 レベルの日本語の聞き取りや発音に必要な技術を教授する。					
授業概要 (学修内容・方法) / Course Description					
実際の試験問題の形式に近い問題に取り組むことで、日本語能力試験 N1 の試験への対策を行うと同時に、聞き取りの力を伸ばす。また、シャドーイングの形式で発音を練習し、自然な発音を身につける。					
授業目的・到達目標 / Course Objective					
日本語能力試験 N1 レベルの会話や談話の聞き取りの力が向上し、日本語能力試験 N1 の聴解問題が半分程度解答できるようになる。N1 レベルの文法や語彙を用いた文章の読み上げや会話が自然に発音できることを目指す。					
週	授業計画 / Course Schedule				
第1週/Week 1	『ドリル&ドリルN1聴解』課題理解／『シャドーイング中～上級編』Unit1				
第2週/Week 2	『ドリル&ドリルN1聴解』課題理解／『シャドーイング中～上級編』Unit1				
第3週/Week 3	『ドリル&ドリルN1聴解』ポイント理解／『シャドーイング中～上級編』Unit2				
第4週/Week 4	『ドリル&ドリルN1聴解』ポイント理解／『シャドーイング中～上級編』Unit2				
第5週/Week 5	『ドリル&ドリルN1聴解』ポイント理解／『シャドーイング中～上級編』Unit3				
第6週/Week 6	『ドリル&ドリルN1聴解』概要理解／『シャドーイング中～上級編』Unit3				
第7週/Week 7	『ドリル&ドリルN1聴解』概要理解／『シャドーイング中～上級編』Unit4				
第8週/Week 8	『ドリル&ドリルN1聴解』概要理解／『シャドーイング中～上級編』Unit4				
第9週/Week 9	『ドリル&ドリルN1聴解』即時応答／『シャドーイング中～上級編』Unit4				
第10週/Week 10	『ドリル&ドリルN1聴解』即時応答／『シャドーイング中～上級編』Unit5				
第11週/Week 11	『ドリル&ドリルN1聴解』即時応答／『シャドーイング中～上級編』Unit5				
第12週/Week 12	『ドリル&ドリルN1聴解』即時応答／『シャドーイング中～上級編』Unit6				
第13週/Week 13	『ドリル&ドリルN1聴解』統合理解／『シャドーイング中～上級編』Unit6				
第14週/Week 14	『ドリル&ドリルN1聴解』統合理解／『シャドーイング中～上級編』Unit7				
第15週/Week 15	『ドリル&ドリルN1聴解』統合理解／『シャドーイング中～上級編』Unit7				
第16週/Week 16	総復習 期末試験				
第17週/Week 17	期末試験フィードバック				
使用テキスト及び補助教材 / Textbook and Material					
『ドリル&ドリル 日本語能力試験 N1 聴解読解』					
『シャドーイング 日本語を話そう！ 中～上級編』					
成績評価 / Evaluation					
期末試験を行い、「発音・聴解」の成績として評価する。成績はすべて A～E で評価される。					
備考 / Memo					